

重点施策マネジメントシート

令和 1 年度事後・決算

重点施策	101	地産振興プロジェクト	主管課		担当班	
基本目標	1	魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり	関係課	① 企画政策課	② 商工観光課	③ 農水産課
				④	⑤	⑥

(1) 施策の目標指標、KPI

① 目標指標	数値目標		基準値	目標値 (1年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)
	1	開設法人の年間件数	44件 (26年度)	55件	60件	62件	56件	54件	56件

② KPI	重要業績評価指標 (KPI)		基準値	目標値 (1年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)
	3	道の駅「季楽里あさひ」年間売上額	-	6億円	3億7千万円 (6ヶ月)	6億3千2百万円	6億7千9百万円	7億5千2百万円	7億5千3百万円
4	旭市推奨品認定数 (重1、施2)	-	25品	-	27品	27品	27品	47品	
5	旭市地域職業相談室における就業率 (重1、施4)	27.7% (26年度)	29.5%	30.57%	29.05%	31.41%	34.09%	33.17%	

(2) 重点施策に関する検証

① 施策の進捗状況	完了 10.0 %	順調 30.0 %	概ね順調 50.0 %	停滞 10.0 %	実施困難 0.0 %		
② (1) 数値目標・KPIの実績値と(2) - ①の状況の理由等	数値目標	【商工観光課】・法人の開設数は、ほぼ目標値に達しており、概ね順調といえる。					
	KPI	【商工観光課】・R1年度末までは雇用者に有利な経済状況となっており、旭市地域職業相談室の就業率は高い水準を維持しているが、令和2年度以降は新型コロナウイルスの影響により、就業率の低下が予想される。(銚子公共職業安定所管内有効求人倍率 H27 0.79、H28 0.91、H29 1.01、H30 1.19、R1 1.24) 【道】・推奨品認定数は、推奨品認定期間(3年)の満了により、令和2年1月に審査会を開催し、47品の認定となった。 【道の駅季楽里あさひ管理費】・売り上げについては、来場者、出荷者の増加により売上額が伸びている状況。 【農水産課】・米の力再発見事業は、料理教室などの継続実施により一定の参加者を確保することができ、米の消費拡大につながった。旭ブランド創出支援事業は、周知の効果により商品化につながった。農業経営多角化支援事業は元年度に1件の実績があった。					
③ 現状と課題、方向性、数値目標・KPI達成に向けた課題・問題点	【商工観光課】 ・創業支援セミナーの開催など、法人設立に向けた支援策の実施が必要。 ・認定した推奨品について、旭市の魅力として市内外に効果的に情報発信するため、パンフレットの見直しやインターネットでの商品販売など、多様な展開が必要である。 ・旭市地域職業相談室の就業率は向上している。今後も、求職者が効率的に職探しができるよう、検索システムの見直しを継続して行う必要がある。 【道の駅季楽里あさひ管理費】・売上額については、伸びているものの伸びは鈍化している状況であり、新たな取組みを行うことが必要となる。 【農水産課】・米の力再発見事業は、米粉の普及を担っている協議会がR1年3月で解散したため、代わりを担う団体の確保が必要。旭ブランド創出支援事業は、取組者確保のため対象要件の検討が必要。農業経営多角化支援事業は、県単事業のため申請要件が厳しく申請が伸びない。周知を継続し申請者を確保する。						
④ 5年間の総括	【商工観光課】・商工業の支援や好景気により、目標指標である開設法人の年間件数及びKPI 旭市地域職業相談室における就業率は目標を達成できた。 ・推奨品認定については、平成28年度の審査会で27品を認定し、その認定期間(3年)が満了となる令和元年度に第2回目となる審査会を開催し、新規と合わせ47品の認定を行った。また、認定は3年に一度の周期であったが、毎年度、新規分が追加できるよう、制度の見直しを行った。 ・企業誘致条例による支援措置や地域職業相談室の周知等によりKPI目標値を達成できた。 ・観光客入込客数は、観光イベント内容の充実や積極的なPR等が功を奏し、順調に伸びた。一方、宿泊者数は、基準値に満たない年が続くが、これは、首都圏から来やすく帰りやすい立地条件のためと思われる。6月～9月は観光、それ以外はビジネスが目的の利用者が一定数あり、宿泊施設と利用者の需要と供給の関係は安定しているといえる。 【企画事務費(成田空港)】・成田空港活用協議会等が開催する事業に参加し、旭市の情報発信を行うことで、旭市の産業等をPRすることができた。 【道の駅季楽里あさひ管理費】・食の郷あさひの豊富な食材を提供する施設としての役割を担い、新規出荷者の拡大、品質の強化等、道の駅と生産者が一体となり取り組んだ結果、多くの集客に繋がった。 【農水産課】・米の力再発見事業は、パンフレットによるPRや料理教室、学校給食への米粉の提供により米の消費拡大、米粉の普及には一定の効果があった。 ・旭ブランド創出支援事業は、補助事業の周知により毎年、商品化ができた。 ・農業経営多角化支援事業は、周知したものの申請件数が伸びなかった。 ・新規就農支援事業は、就農相談会や新規就農者への激励会、就農後のサポートの充実などにより新規就農者数に一定の実績はあったが横ばい状況である。						
⑤ 第2期への方針	【商工観光課】・「旭市企業誘致及び雇用の促進に関する条例」において投資した設備への固定資産税減免や旭市民の雇用に補助金を交付する奨励措置を設けており、本制度の周知などにより、新規企業誘致や雇用促進を図っていく。 ・旭市地域職業相談室は就業にかかる市民の利便性向上に貢献しており、欠かすことができない施設となっている。今後公共施設の統廃合で移転する見込みであり、市民にとって利用しやすい施設へ移転するなどして利用者の増大を図っていく。 ・市の推奨品としての市内外へ広く情報発信を行うことにより、商品の信頼性や知名度の向上を図り、市のイメージアップと地域経済の活性化に繋げていく。 ・今後の観光の振興は、「通年・滞在・体験型」にシフトしていく必要があり、実現には、新たな観光資源の発掘や既存の観光素材の磨き上げ、これらの積極的なPR、旅行関連企業と連携、観光産業に関わる団体の支援や人材の育成等を図る。 【企画事務費(成田空港)】成田空港活用協議会と連携し、成田空港のイベント等で旭市の情報発信を行うことで、産業や観光の振興に取り組む。 【道の駅季楽里あさひ管理費】 全国屈指の農業産出額を誇る市の旗艦施設として、旭市の食や観光を多くの人に知ってもらおう機会を増やし、交流人口の拡大を目指す。 【農水産課】新規就農支援事業は、担い手に対する新たな支援事業の創設などにより一層の確保を図る。						
⑥ 3年度施策の方針に関連する事務事業名							
21700	職業相談室運営支援事業	27500	旭市特産品開発事業	3640	道の駅季楽里あさひ管理費	3100①	企画事務費(成田空港)
27820①	観光資源創出プロモーション事業(観光大使を除く)	28100	観光イベント事業	26700②	商工業振興事務費(創業者等への支援)		

(3) 当該重点施策に関連する事業について(合計事業費)

	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)	合計
事業費合計	千円	32,872	35,634	34,277	43,740	38,804	39,161	191,616
一般財源合計		26,899	28,110	13,738	14,780	12,866	14,032	83,526

(4)重点施策関連事業

No.	主な事業	事務事業	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)	備考欄	
1	○	28100 観光イベント事業	事業費 一般財源	千円	24,352	23,543	22,838	23,449	24,806	24,053	
		成果指標	ア イ	年度別イベント入込数	人	331,700	382,000	360,000	311,500	231,620	291,180
2	○	23300 農業経営多角化支援事業	事業費 一般財源	千円	0	6,973	0	0	0	4,500	
		成果指標	ア イ	補助金交付件数	件	0	2	0	0	0	1
3	○	21700 職業相談室運営支援事業	事業費 一般財源	千円	984	964	1,072	1,068	1,042	1,108	
		成果指標	ア イ	職業相談室利用者の就職者数	人	1,141	1,011	928	878	777	624
4	○	27500 旭市特産品開発事業	事業費 一般財源	千円		1,748	980	0	0	480	
		成果指標	ア イ	補助金交付件数	件		6	1	0	0	0
5	○	3640 道の駅季楽里あさひ管理費	事業費 一般財源	千円	0	644	1,741	2,596	791	424	
		成果指標	ア イ	道の駅来場者数	人	-	588,000	1,025,000	1,072,000	1,157,456	1,114,905
6	○	26700② 商工業振興事務費(創業者等への支援)	事業費 一般財源	千円	0	0	0	400	400	400	
		成果指標	ア イ	創業セミナー受講者数	人	-	-	19	23	29	17
7	○	22900 米の力再発見事業	事業費 一般財源	千円	546	396	517	567	627	367	
		成果指標	ア イ	米粉・米粉商品の商品化数	件	0	1	0	1	3	0
8	○	3100① 企画事務費(成田空港)	事業費 一般財源	千円	50	50	50	50	50	50	
		成果指標	ア イ	成田空港活用協議会開催事業等への参加人数(参加事業のみ)	人	20,000	30,000	29,000	30,000	35,000	34,000
9	○	23000 こだわり旭ブランド創出支援事業	事業費 一般財源	千円	967	189	495	500	500	209	
		成果指標	ア イ	本事業で活用された農水産物品目数	品目	3	1	3	1	1	1
10	○	27820① 観光資源創出プロモーション事業(観光大使を除く)	事業費 一般財源	千円	5,973	1,127	6,584	15,110	10,588	7,570	
		成果指標	ア イ	観光入込数	千名	1,138	1,490	2,161	2,104	2,079	2,111
11			事業費 一般財源	千円							
		成果指標	ア イ								
12			事業費 一般財源	千円							
		成果指標	ア イ								
13			事業費 一般財源	千円							
		成果指標	ア イ								
14			事業費 一般財源	千円							
		成果指標	ア イ								
15			事業費 一般財源	千円							
		成果指標	ア イ								

重点施策に関連する事業